

地球温暖化についてのアンケート調査ご協力のお願い

瑞穂市役所 環境経済部 環境課

瑞穂市では、地球温暖化を防止するため、2050 年に温室効果ガスを実質ゼロにすることを目標に、「瑞穂市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」の策定を予定しています。

計画策定にあたり、事業者の皆様のご意見を反映させるため、アンケート調査を実施いたしますので、回答にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

調査回答期限：令和7年●月●日（●）まで

＜回答方法について＞

- ・本アンケートは、次の二次元バーコードまたは URL よりアクセスし、パソコンやスマートフォンからオンライン回答をお願いします。
- ・本アンケート調査は、市内の事業者の皆様をお願いしています。

＜個人情報とデータの取り扱いについて＞

- ・市では、本アンケートの実施に必要な範囲で、事業者及び担当者の情報を取得します。取得した情報は利用目的の範囲内で適切に取り扱います。
- ・本アンケートの実施にあたり、アンケート専用 Web サイト及び回答データの管理は、株式会社エスプールに委託しています。結果の公表に際しては、統計処理によって、情報が一切特定されないよう対応いたします。
- ・回答は市における環境関連事業の推進に限り利用いたします。

＜↓オンライン回答ページ↓＞

URL：

■ 本調査の返送先 ≪瑞穂市業務受託者≫

株式会社エスプール アンケート調査事務局
住 所：〒470-119 愛知県豊明市阿野町昭和 5-1

■ 本調査及び個人情報に関するお問い合わせ先

瑞穂市役所 環境経済部 環境課
住 所：〒501-0392 瑞穂市宮田300番地2
電 話：058-327-4127

業務自動車の 保有台数	1. 保有していない 2. 1～5台 3. 6～19台 4. 20台以上
----------------	---

■貴事業所の現状について、お伺いします■

質問2 貴事業所では、二酸化炭素排出量の把握をしていますか。 <u>該当する番号1つに「O」をつけてください。</u>	
1. 把握している（概算含む）	2. 把握していない
追加質問 ※質問2で「1. 把握している（概算含む）」と回答した方のみ※ 直近の排出量と調査年または年度を <u>ご記入</u> ください。	
排出量：_____ t-CO ₂ /年 （西暦_____年・年度 実績）	

質問3 貴事業所では、二酸化炭素排出量の削減に向けて、削減目標や方針を定めていますか。 <u>該当する番号1つに「O」をつけてください。</u>			
1. 定めている	2. 現在検討中である	3. 定める予定はない	
4. その他（_____）			
追加質問 ※質問3で「1. 定めている」と回答した方のみ※ 目標や方針を <u>ご記入</u> ください。			
例：2030年までに2013年度比50%削減			

質問4-1 貴事業所の利用している、1か月あたり（年間の平均値）の <u>電気使用量</u> を <u>ご記入</u> ください。 なお、 <u>使用していない場合は「O」とご記入</u> ください。	
電気：_____ kWh/月	
質問4-2 貴事業所の利用している、1か月あたり（年間の平均値）の <u>ガス使用量</u> を <u>ご記入</u> ください。 なお、 <u>使用していない場合は「O」とご記入</u> ください。	
※都市ガスをご利用の方はこちらへご記入ください。	
都市ガス：_____ m ³ /月	
※プロパン(LP)ガスをご利用の方はこちらへご記入ください。	
プロパン(LP)ガス：_____ m ³ /月	

質問4-3 貴事業所の利用している、1か月あたり（年間の平均値）の灯油使用量をご記入ください。

なお、使用していない場合は「0」とご記入ください。

灯油： _____ ℓ / 月

質問4-4 その他にも貴事業所にて利用している燃料（ガソリン・軽油以外）がありましたら、1か月あたり（年間の平均値）の使用量をご記入ください。

なお、その他に使用している燃料がない場合は、特に回答する必要はございません。

その他（燃料種類： _____）： _____（単位： _____） / 月

～あなたの事業所から排出される二酸化炭素排出量を見ませんか？～

以下の二次元バーコード・URL からアクセスし、アカウント登録後、エネルギー使用量を入力するだけで、自社から排出される「二酸化炭素排出量」を算定することができます。

（TCFD において開示すべきとされる自社の二酸化炭素排出量「Scope 1・2」の算定が可能）



<https://service.minnanosantei.jp/landing>

※業務受託者のシステムへアクセスします。

■ 貴事業所の地球温暖化対策への取組について、お伺いします ■

質問5 貴事業所で実施している、あるいは今後実施する予定の地球温暖化対策はありますか。

記入方法	実践済み	今後取り組みたい	取り組む予定はない (コストがかかる)	取り組む予定はない (効果が分からない)	取り組む予定はない (その他)
①～⑫の各項目について、該当する番号（1～5）1つに「○」をつけてください。 （テナントとして入居している場合は、専有部内での実施状況についてご回答ください。）					
① 環境に関する経営方針の制定と公表	1	2	3	4	5
② 環境マネジメントシステム※ ¹ の構築と取組実施	1	2	3	4	5
③ 社員への環境教育	1	2	3	4	5
④ 照明や水道の節約	1	2	3	4	5
⑤ 「クールビズ」「ウォームビズ」の奨励	1	2	3	4	5
⑥ 冷暖房設定温度の調節 （室温は冷房時 28℃、暖房時 20℃）	1	2	3	4	5
⑦ コピー機等 OA 機器の省エネモード設定	1	2	3	4	5
⑧ 敷地内の緑化	1	2	3	4	5
⑨ 森林保全活動の支援や木材利用	1	2	3	4	5
⑩ エコドライブの実践・奨励	1	2	3	4	5
⑪ ごみの減量化、リサイクル活動	1	2	3	4	5
⑫ 地域と連携した環境保全活動	1	2	3	4	5

※1：組織や事業者が環境に関する方針や目標を自ら設定し、その達成に向けて取り組むための体制・手続き等の仕組み

■ 貴事業所の省エネルギー・再生可能エネルギー等についてお伺いします ■

質問6 省エネルギー及び再生可能エネルギーに係る設備、システム等を導入していますか。						
記入方法 ①～⑰の各項目について、該当する番号（1～6） 1つに「○」をつけてください。	導入済み	導入検討中	導入予定はない (初期コストがかかる)	導入予定はない (効果が分からない)	導入予定はない (借家やテナント入居のため)	導入予定はない (その他)
① 太陽光発電システム	1	2	3	4	5	6
② バイオマス発電システム	1	2	3	4	5	6
③ 太陽熱利用システム	1	2	3	4	5	6
④ バイオマスボイラーシステム	1	2	3	4	5	6
⑤ 蓄電池	1	2	3	4	5	6
⑥ コージェネレーションシステム※ ¹	1	2	3	4	5	6
⑦ BEMS (ビルエネルギーマネジメントシステム) ※ ²	1	2	3	4	5	6
⑧ 既存建物の ZEB※ ³ 改修・新たな ZEB 建設	1	2	3	4	5	6
⑨ 断熱材・複層ガラス	1	2	3	4	5	6
⑩ 高効率照明 (LED 照明、Hf 型照明等)	1	2	3	4	5	6
⑪ CEV (電気自動車、燃料電池車、プラグインハイブリッド車)	1	2	3	4	5	6
⑫ 高性能ボイラー等の高効率機器 (ヒートポンプ)	1	2	3	4	5	6
⑬ ヒートポンプ給湯器 (エコキュート) ※ ⁴	1	2	3	4	5	6
⑭ 潜熱回収型給湯器 (エコジョーズ) ※ ⁵	1	2	3	4	5	6
⑮ 省エネナビ※ ⁶	1	2	3	4	5	6
⑯ エコアクション 21※ ⁷	1	2	3	4	5	6
⑰ ISO14001※ ⁸	1	2	3	4	5	6

※1：ガス等を燃料として電力を生み出すとともに、その際の排熱も利用して給湯や冷暖房等に利用するシステム。

※2：室内環境とエネルギー性能の最適化を図るためのビルを管理するシステム。

※3：快適な室内環境を保ちながら、省エネルギーと創エネルギーにより建物において消費するエネルギーを正味ゼロにすることを目指した建物。

※4：大気の利用してお湯を沸かす、地球環境への負荷をおさえた自然冷媒 (CO₂) ヒートポンプ給湯機。

※5：今まで使わずに捨てられていた排気熱を有効に活用して、少ないガス量で効率よくお湯を沸かす省エネ性の高い給湯器。

- ※6：現在のエネルギー消費量を金額で知らせ、利用者自身が決めた省エネ目標を超えると通知をすることで、利用者の省エネを促す機器。
- ※7：環境省が策定した日本独自の環境マネジメントシステム。
- ※8：環境マネジメントシステムに関する国際規格であり、自社の活動による環境への負荷を最小限にするように定めた仕様書。取得した組織や企業は、地球環境へ配慮した組織・企業活動を行っているとの国際的に認められる。

追加質問 ※質問6の ①太陽光発電システム、②バイオマス発電システム、③太陽熱利用システム、④バイオマスボイラーシステム、⑤蓄電池で、「1. 導入済み」と回答した方のみ※ それぞれ、自家消費用に設置しているシステムの容量または年間の利用量をご記入ください。	
① 太陽光発電システム	・設備容量：_____ kW （発電電力量：_____ kWh）
② バイオマス発電システム	・設備容量：_____ kW （発電電力量：_____ kWh）
③ 太陽熱利用システム	・太陽熱利用量：_____ MJ
④ バイオマスボイラーシステム	・バイオマス熱利用量：_____ MJ
⑤ 蓄電池	・蓄電池の容量：_____ kWh

質問7-1 現在、小売電気事業者が再生可能エネルギーによって創出された電力を供給する「再エネ電気プラン」や日中の電力が安くなる電気料金プランを販売しています。このような電力プランを知っていますか。 <u>該当する番号すべてに「○」をつけてください。</u>
1. 日中の電気料金が安くなるプラン（例：昼とくプラン） 2. 電力の卸売市場価格に連動するプラン 3. 再生可能エネルギー由来の電力を選べるプラン 4. 知らなかった

■貴事業所の地球温暖化対策に関する課題等について、お伺いします■

質問8 貴事業所において、地球温暖化対策を進める上で課題となっていることは何ですか。該当するもの全ての番号に「○」をつけてください。（複数回答可）

- | | |
|-------------------------|-----------------|
| 1. 資金の不足 | 2. 人材の不足 |
| 3. 情報の不足 | 4. ノウハウの不足 |
| 5. 取組の必要性について社内の理解が進まない | 6. 費用対効果が分かりづらい |
| 7. 社会への貢献度が分かりづらい | 8. 課題はない |
| 9. その他（ | ） |

質問9 貴事業所が知りたい地球温暖化対策に関する情報は何か。該当する全ての番号に「○」をつけてください。（複数回答可）

1. 国や県・市が行っている取組に関する情報
 2. 地球温暖化防止のために行動すべき具体的な取組やその効果に関する情報
 3. 地球温暖化が事業活動に及ぼす影響に関する情報
 4. 地球温暖化の原因やメカニズムに関する情報
 5. 事業者向け講習会に関する情報
 6. 事業者向けの支援制度、補助金等の情報
 7. その他（
- ）

■市政について、お伺いします■

質問10 地球温暖化対策への対応について、市に行ってほしい取組は何か。該当するものを“3つまで” 選び、番号に「○」をつけてください。

1. 補助金等支援制度の充実
 2. 取組事業者に対する優遇制度の創設及び充実
 3. 事例や効果等の情報提供
 4. 市として具体的な地球温暖化対策の目標を示すこと
 5. 住民や事業所に対する普及啓発活動
 6. セミナーや講義の実施
 7. 活動の中心となる人材の育成
 8. 地球温暖化防止対策・省エネ対策についての相談窓口の充実
 9. その他（
- ）

質問は以上となります。
ご協力ありがとうございました。